



月潟中学校 学校だより

翔 舞

第14号

令和5年3月9日
発行
新潟市立月潟中学校
新潟市南区月潟740

第76回卒業証書授与式

3月6日に第76回卒業証書授与式を行いました。3年ぶりにたくさんのご来賓の皆様のご臨席を賜り、在校生も出席しての式としました。卒業生は、たくさんの方々から祝福され、母校月潟中学校を巣立っていきました。ご来賓の皆様、保護者の皆様ありがとうございます。

厳粛なムードの中、参会者一同、卒業していく生徒一人一人の確かな成長を感じるとともに、これからの躍進を願いました。校長式辞、送辞、答辞の抜粋を紹介します。



式 辞 「幸せは歩いてこない だから 歩いて行くんだね」 校長 小竹 智

(略) 確かな声で返事をし、卒業証書を、凜とした姿で「ありがとうございました」の言葉を添え、受け取る様子を見て、卒業生一人一人が、三年間で心身とも大きく大きく成長し、旅立ちに十分な力をつけたことを実感しました。そして、卒業生の前途が洋々たるものであることを確信しました。

これから、卒業生の皆さんが生きていく時代は社会自体がめまぐるしく変化していきます。そういう時代を生きていくみなさんのはなむけに、50年以上前の流行歌の一節を贈ります。(略)

これは水前寺清子さんが歌った365歩のマーチの一節です。

努力のない人に幸せが訪れることはない。失敗をしながらでも、ときに戻りながらでも、汗をかきながら、涙を流しながら、ひたむきに歩み続ける人にこそ幸せが訪れる。そして、その歩みは、きれいな花のような美しさがあるという意味です。

中学校時代を、ひたむきにしなやかに過ごした皆さんには、これから、どんな困難があっても、この歌のように、それに打ち勝ち、目標に向け、たとえゆっくりであっても、時に戻ることがあっても歩み続けて欲しいのです。

しかし、長い人生の中では、どんなにひたむきに歩み続けていても、うまくいかないときもあるかもしれません。幸せにたどり着けないと覚えることもあるでしょう。

そんなときは、是非、ここ、月潟で、コロナ禍という困難の中でも、工夫して精一杯頑張ったこと、素晴らしいチームワークを発揮できた仲間がいたこと、支え続けた家族、励まし続けた教員がいたことを思い出してください。月潟にかかわるすべての人が、皆さん一人一人の未来が、幸せに満ちた輝かしいものになると信じ、応援し続けています。(以下略)

送 辞

在校生代表 K

(略) 卒業生のみなさんは、常に私たちの前を行き、学校を引っ張ってくださいました。明るい雰囲気ですべてを盛り上げてくださり、私たちの学校生活は笑顔の絶えないものとなりました。

(略) 部活動では、学年で一人しかいない部があったりと、楽しいことばかりでなく、寂しい思いをしたこともあったと思います。ですが、目標がかなう日を信じてひたすら努力されてきました。技術だけでなく、礼儀や心構えなど大切なことをたくさん教えてくださいました。辛いことがあっても、先輩方と乗り越えてきたことは決して忘れません。

(略) 先輩方、ここまで月中のリーダーとして全校を引っ張ってきてくださり、本当にありがとうございました。これからは、皆さんがつないでくださった伝統を引き継ぎ、守っていかねばなりません。教えていただいた、たくさんの方をを活かし、よりよい月中をつくりたいです。不安もありますが、私たちなりに精一杯頑張るので安心して次のステップへ進んで欲しいです。在校生一同、心から先輩方を応援しています。(以下略)

答 辞

卒業生代表 S

(略) 十数年前、私たちは保育園で初めて出会いました。お昼寝の時間に小さな手をつないで一緒に寝て、いつもみんな一緒にすくすく育ちました。小学校では、人間関係のトラブルも増え喧嘩をして泣きながら帰ることもありました。しかし、すぐに誰かが仲介に入り、気がつけば新聞紙を丸めたラグビーボールをもってみんなで一緒に前庭に出て遊んでいました。(略)

私たちが楽しみながら中学校生活を送ってこられたのは先生方の励ましや支えがあったからだと思っています。私たちを見守り、いかなる時も威厳と優しさを私たちに向けてくださった先生方のおかげでたくさん成長することができました。特に担任の山倉裕子先生の明るさには何度も救われてきました。クラスの元気の良さが裏目に出てしまい、たくさん迷惑をかけてしまいました。最高学年となり、これから月中を担っていくという立場になったときも失望させてしまったことが多々ありました。でも、裕子先生は明るい私たちが好きだと私たちのために助言や行動を起こし続けてくださいました。いつも一生懸命で元気で可愛い裕子先生がいたから、ここまで変わらず楽しく過ごせてきました。本当に感謝しています。裕子先生をはじめ、お世話になった多くの先生方の思いをしっかり受け止め、これからの人生を頑張って生きていこうと思います。

(略)

在校生の皆さんにも、たくさん支えられてきました。今年度、学校全体の雰囲気を良く、改善点をたくさんあげ、呼びかけを行って来ました。その時々在校生の皆さんが明るい学校への期待をもって、私たち三年生に協力してくれたおかげで、とても活発で明るい学校にすることができました。これまで、私たち三年生についてきてくれてありがとうございました。これからは、皆さんがこの伝統ある月中を動かし、新たな伝統を築くこととなります。皆さんならきっと

素晴らしい月中をつくってくれると信じています。新しい躍進会(生徒会)に期待しています。(以下略)



たくさんの方からお祝いのメッセージをいただきました。ありがとうございました。

